

絵本選びのポイント

〇歳児



感覚や体が急速に発達する〇歳児



からだ

急速にヒトから人間へめざましい発達をとげる。

視力は弱いですが、動くものを追視し始めます。聴力はとても発達しており、手足の動きが活発です。月齢が上がると、お座りが安定し、ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩きをします。視力も上がり絵を捉え始めます。

ことば

哺乳（乳児が発する意味のない言葉）が出てきて意思表示を始める。

3・4ヶ月頃から、声を出して笑うようになり、次第に「ア」「ウ」など哺乳が出るようになります。そして哺乳や身振りなどで意思表示をしたり、言葉の意味がわかり始め、動きや言葉をまねしたりするようになります。

社会性

身近な人の顔がわかり人見知りが始まる。

身近な人の顔がわかるようになり、声掛けをすると微笑んだり喜んだりするようになります。そして、顔の区別がつくようになり人見知りが始まります。ですが、その一方で人と関わることを喜ぶようになります。



- ◊ 大きくてはっきりした絵&人や動物は正面向きの絵本
- ◊ リズムのある文章
- ◊ 赤ちゃんがよく知る身近なものが描かれている絵本

江南市立図書館スタッフが選んだ 0歳児のおすすめ絵本



『あっぷっぷ』
中川ひろたか/文
村上康成/絵
ひかりのくに (Eア)

にらめっこしましょ あっぷっぷ!! ママも赤ちゃんも思わずふはは。シンプルで洗練された構成と絵で、個々に楽しめる赤ちゃん絵本。



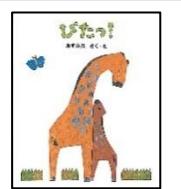
『かにこちゃん』
きしだえりこ/さく・え
ほりうちせいいち/え
くもん出版 (Eカ)

片方の爪がとくに大きいカニの子、かにこちゃん。海が大好きなかにこちゃんの1日を、鮮やかな色彩と楽しく美しいことばで描く絵本。



『ころころころ』
元永定正/さく・え
福音館書店 (Eコ)

ころころころ、かいだん道、あかい道、でこぼこ道、さか道、あらしの道…。いろんな道を、小さな色玉たちが、ころがっていく。鮮やかな色の世界を楽しむ絵本。



『びたっ!』
あずみ虫/さく・え
福音館書店 (Eヒ)

そうが、びたっ! らっこが、びたっ! きりんが、びたっ! ちょっと離れていた動物の親子が、ページをめくるとびたっくっく、あたたかい絵本。



『ぴょーん』
まつおかたつひで/作・絵
ポプラ社 (Eヒ)

かえるが、ぴょーん。いぬが、ぴょよーん。ぱったが、ぴょーん。にわとりとひよこが親子でぴょーん。いろいろな生き物がとひはねる様子を描いた絵本。



『べんぎん
たいそう』
齋藤横/さく
福音館書店 (Eヘ)

べんぎんたいそう、はじめるよ。いきをすって~、はいて~ベンギンのユニークで愛らしい動きは、まるで体操のよう。読みながら思わず身体が動いてしまう楽しい絵本。



タイトル	請求記号	著者	出版社
いないいないばあ	Eイ	松谷みよ子/文 瀬川康男/え	童心社
おひさまあはは	Eオ	前川かずお/作・絵	こぐま社
かおかおどんなかお	Eカ	柳原良平/作・絵	こぐま社
がたんごとんがたんごとん	Eカ	安西水丸/さく	福音館書店
くっついた	Eク	三浦太郎/作・絵	こぐま社
コップちゃん	Eコ	中川ひろたか/ぶん 100%Orange/え	ブロンズ新社
じゃあじゃあびりびり	Eシ	まついのりこ/作・絵	偕成社
たまごのあかちゃん	Eタ	かんざわとしこ/ぶん やぎゅうげんいちろう/え	福音館書店
だるまさんと	Eタ	かがくいひろし/さく	ブロンズ新社
ちいさなうさこちゃん	Eチ	ディック・ブルーナ/ぶん・え いしいももこ/やく	福音館書店
てんてんてん	Eテ	わかやましずこ/さく	福音館書店
ととけっこうよがあけた	Eト	こばやしえみこ/案 ましませつこ/絵	こぐま社
ねないこだれだ	Eネ	せなけいこ/さく・え	福音館書店
バナナです	Eハ	川端誠/作	文化出版局
まるさんかくぞう	Eマ	及川賢治/作 竹内繭子/作	文溪堂
もこもこもこ	Eモ	谷川俊太郎/作 元永定正/絵	文研出版
やさい	Eヤ	平山和子/さく	福音館書店
わんわんわんわん	Eワ	高畠純/作	理論社

